

# これがホントの 桃太郎!?





これがホントの  
桃太郎!?



昔々あるところにおじいさんとおばあさんがいました。  
おばあさんが川に洗濯に行くというのでおじいさんもお手伝い。  
「まったく、今どきのおじいさんときたら  
家事の一つもできんと格好がつかないからのー」

そんな話をしていると、川の上のほうから大きな桃が  
ドンブラコ、ドンブラコと流れてきました。  
「あれまー、なんて大きな桃だろうね！」





大きな桃を家に持って帰って早速いただこうとしたところ、  
なんということでしょう！桃が勢い良く割れて  
中から元気な赤ちゃんができました。  
「おやおや、なんてかわいい赤ちゃんだろうね！」



子どものいないおじいさんとおばあさんは  
この男の子に桃太郎と名前をつけて大事に大事に育てました。

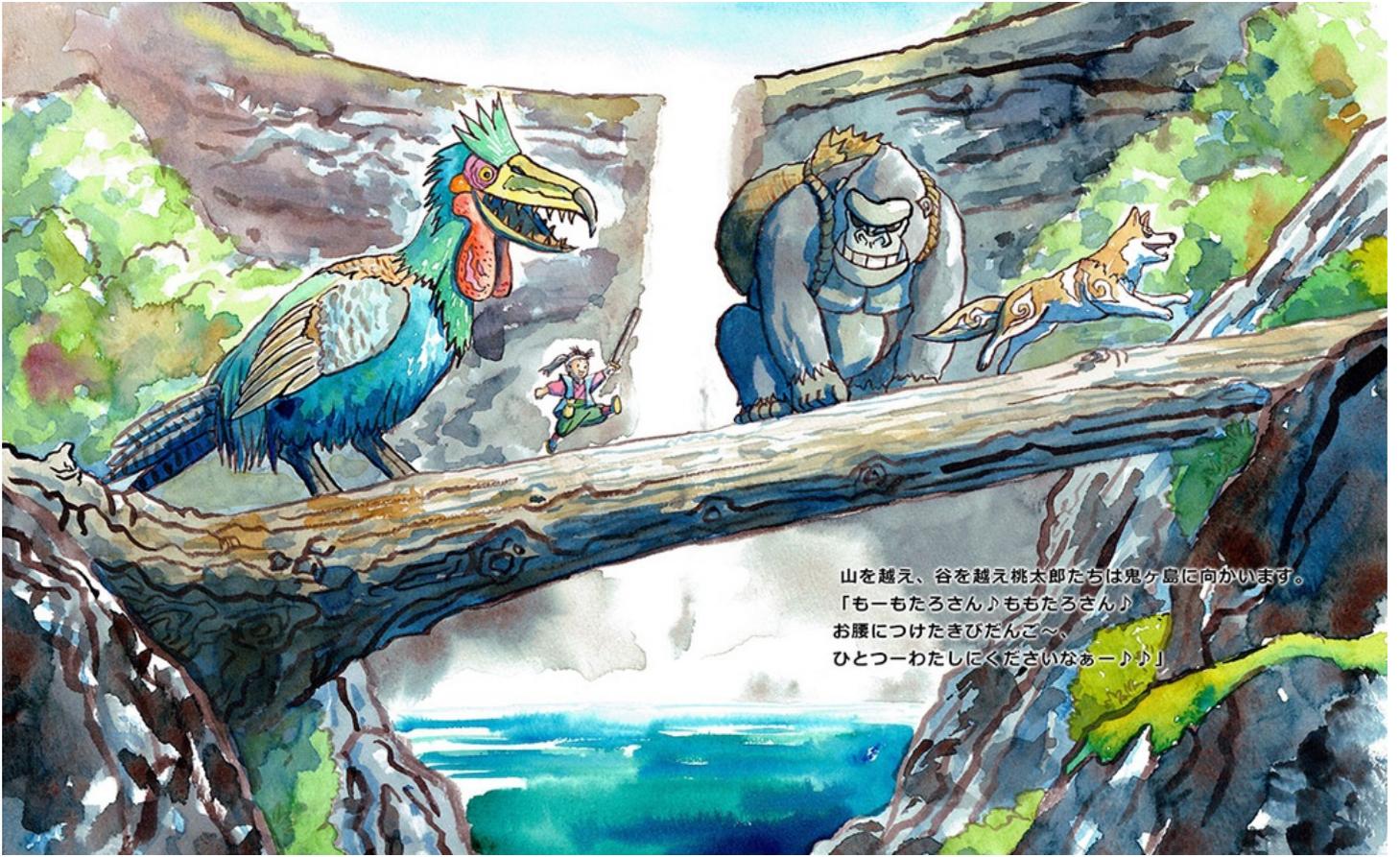


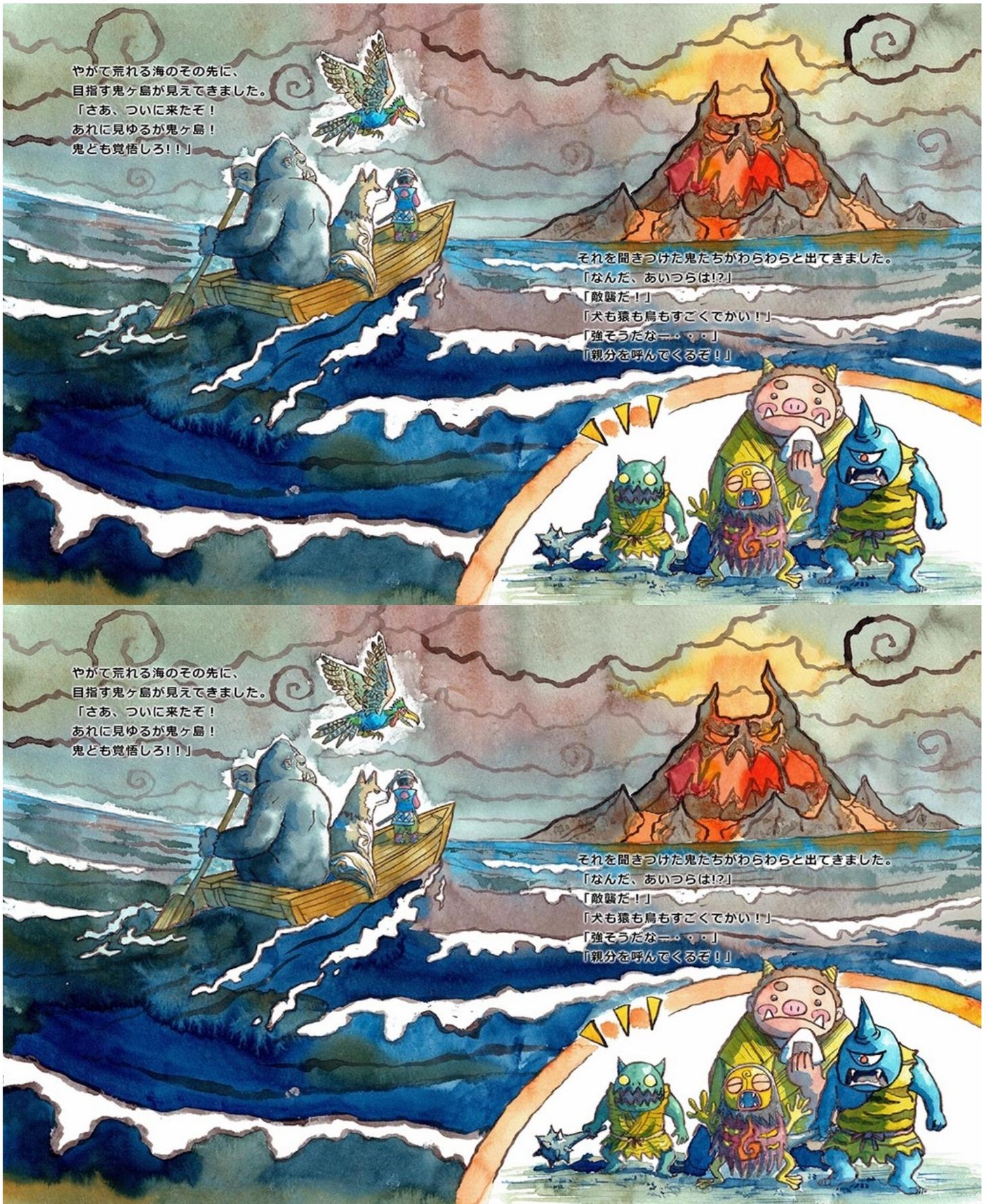


えい！ やっ！ とおー！！  
ワン！ ウキィ！ ビヨビヨ！！  
来る日も来る日も桃太郎たちは  
日が暮れるのを忘れて稽古に励んだそうな。



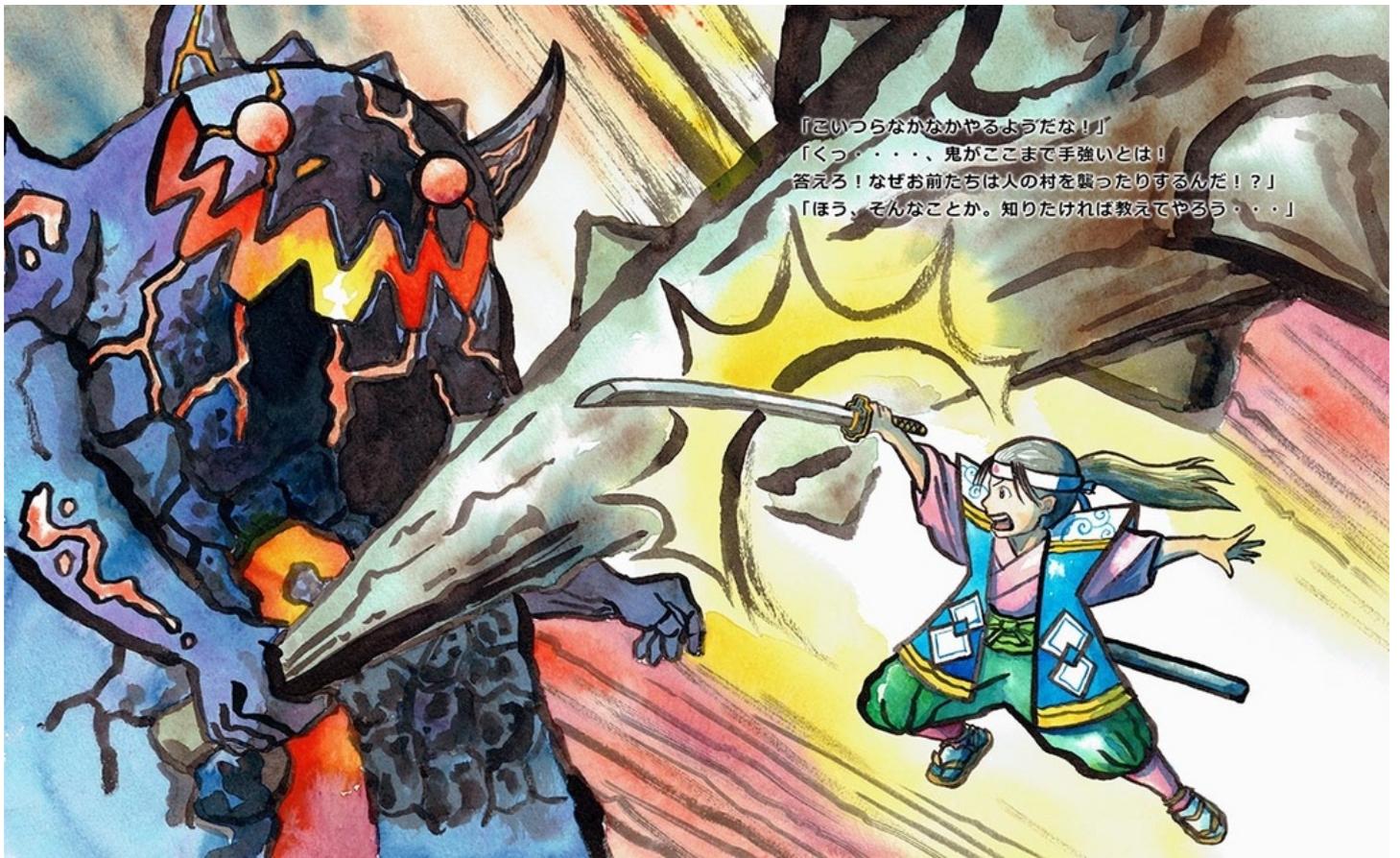












「いつの世にも有り余るほどの富を持ちながら、  
お年寄りや体の弱い者、貧しい者や女、  
子どもをこき使っては私腹を肥やす者がいるものよ。  
まったくもって鬼のようなやつらだ！」  
「親分、鬼はオレらっす」



「俺たちはそんな奴らがいる村の屋敷を襲っては、  
財産を奪って貧しいものに配ってしまうのよ！」  
「よっ、さすが親分！」「まさに鬼の所業！」「容赦ねー！」

「へー！」









これがホントの桃太郎!?  
いとうみちろう  
<https://www.michiro-ito.com/>

これがホントの桃太郎!?

<http://p.booklog.jp/book/124164>

著者：いとうみちろう

著者情報：<https://www.michiro-ito.com/>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/124164>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト